

(様式)

情報学委員会分科会の設置について

分科会等名：ソフトウェア工学分科会

1	所属委員会名	情報学委員会
2	委員の構成	25名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	<p>ネットワーク化、クラウド化、サービス化が大規模に進むなかソフトウェアは、ますます多様な機能を短納期、高品質で提供することが求められている。そのため、個々の要素技術のイノベーション以上に全体システムの開発プロセスと開発環境のイノベーションが国際競争力を決める鍵となっている。この課題を扱うのが、ソフトウェアの生産性や品質などの観点からイノベーションに取り組むソフトウェア工学である。日本では、SEC などを中心として産官学で連携し、研究と実践活動を地道に続けてきているが、今後さらに大きな飛躍が求められる。</p> <p>近年、情報システムのみならず組込ソフトウェアの分野でも総合的なソフトウェア工学の研究が始まり、最近グローバルな水平分業体制でのソフトウェア開発にも新たな手法が適用され始め、飛躍的な生産性・品質の向上とともに短納期化を目指している。</p> <p>本分科会は、産官学を統合した幅広い視点で審議を行い、世界に展開できるソフトウェア工学の研究と実践の方向を提言する。</p>
4	審議事項	開発プロセス・開発環境のイノベーションに関するソフトウェア工学分野の課題整理とその解決に向けての方策を審議する。
5	設置期間	時限設置 年 月 日～ 年 月 日 常設
6	備考	情報学分野の基盤をなす「ソフトウェア」に関する基幹分科会として新設を申請するものである。